

令和3年度横浜市指定・登録

文化財展



妙法蓮華経提婆達多品第十二
五



【掲載資料】

紺紙金字法華経(法性寺蔵、横浜市歴史博物館寄託) / オシャモジサマ(本法寺蔵・個人蔵)
※掲載写真について一部画像処理をおこなっています。

2021 12.4 土 → 2022 1.10 月祝

開館時間：9:00～16:30 (券売は16:00まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、12月27日(月)～令和4年1月4日(火)

観覧料：

〈企画展〉一般500(400)円、高校・大学生300(240)円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上100(80)円

〈常設展共通〉一般800(640)円、高校・大学生400(320)円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上100(80)円

※()内は団体20名以上の料金

【主催】(公財)横浜市ふるさと歴史財団、横浜市教育委員会

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期・開館時間・開催イベント等については変更する場合があります。最新の情報は横浜市歴史博物館ホームページまたはお電話にてご確認ください。

同 | 時 | 開 | 催
企 画 展

浄土の庭

— 称名寺境内国史跡指定100年 —



称名寺境内



横浜市歴史博物館
Yokohama History Museum



令和3年度横浜市指定・登録文化財展

横浜市は、横浜市文化財保護条例に基づき、市域の歴史や文化、自然を理解するうえで重要な価値をもつ様々な文化財を指定・登録し、その保存・活用を行っています。

その取り組みの一つとして、令和3年度に指定された文化財の速報展示と、同時開催する「浄土の庭—称名寺境内国史跡指定100年—」展にちなみ、平成8年度に横浜市指定文化財として指定された平安時代の浄土信仰と関係の深い紺紙金字法華経の展示を行います。また、令和3年度に発掘調査を開始する小机城跡に関する展示コーナーを設けます。

横浜市内に伝えられてきた貴重な文化財をじっくりとご覧ください。



■ 港北区小机町本法寺のおシャモジサマ ② 青葉区鉄町のオシャモジサマ(個人蔵)

展示文化財 (予定)

- 令和3年度横浜市指定文化財
 - ・彫刻 木造薬師如来立像 宗教法人證菩提寺蔵 (写真パネル)
 - ・有形民俗 オシャモジサマ(奉納杓子) 宗教法人本法寺蔵・個人蔵
- 平成8年度横浜市指定文化財
 - ・典籍 紺紙金字法華経 八巻 宗教法人法性寺蔵 (横浜市歴史博物館寄託)

関連事業

展示みどころ解説

講堂にて展示担当芸員が解説。その後企画展示室自由見学。各回40分程度。参加費無料(企画展チケットが必要)
12月12日(日)11:00~、14:00~ 定員各80名(先着)
事前申込み不要。直接講堂へお越しください。

浄土の庭 — 称名寺境内国史跡指定100年 —

称名寺境内(金沢区)は、大正11年(1922)に国の史跡に指定されました。2022年には、指定から100年の節目を迎えます。

称名寺は、鎌倉幕府の重職を担った金沢北条氏の菩提寺であり、「称名寺絵図」にみる一大伽藍は14世紀の初め頃に完成したとされています。反橋・平橋の架けられた阿字ヶ池を中心とする浄土庭園は、背後の三山とあいまって、称名寺を特徴づける景観となっています。このような景観は、戦後の地域開発により失われる危機に迫られましたが、昭和47年(1972)に背後の三山を含む境内地が追加指定されたことにより、保存されることとなりました。

本展覧会では称名寺境内の史跡指定の歩みを伝えるとともに、称名寺の造営に結実した浄土思想について、金沢北条氏の盛衰とともに紹介します。

展示構成 (予定)

- 「称名寺内界」から「称名寺境内」へ
- 浄土往生への願い
- 称名寺の造営と金沢北条氏
- 戦乱と鎮魂

主な展示資料

- ・史跡称名寺整備委員会関係資料(朝比奈貞一資料/横浜市史資料室蔵)
- ・神奈川県立金沢文庫クラップ資料(神奈川県立金沢文庫蔵)
- ・江上コレクション「千佛:中国西域・敦煌石窟寺院出土の古代仏教絵画」(横浜ユーラシア文化館蔵)より浄土変相図、観音像、地藏像、十王図
- ・仏説観無量寿経 延宝九年版本(遊行寺宝物館蔵)
- ・日本往生極楽記(横浜市歴史博物館蔵)など版本
- ・称名寺再造営時の橋部材((公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター蔵)■
- ・称名寺境内絵図(称名寺蔵/神奈川県立金沢文庫寄託)
- ・称名寺絵図並結界記 複製(横浜市歴史博物館蔵/原本称名寺蔵:国指定重要文化財)
- ・称名寺境内出土品 瓦(永福寺銘他)、青磁、北宋銭など((公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター蔵)■
- ・絹本着色金沢貞顕像 複製(神奈川県立歴史博物館蔵/原本称名寺蔵:国宝)
- ・元弘三年銘五輪塔地輪(釈迦堂ヶ谷奥やぐら群出土/鎌倉国宝館蔵)■
- ・東勝寺跡出土かわらけ(鎌倉市教育委員会蔵)
- ・「太平記」版本(横浜市歴史博物館蔵)



■ 称名寺再造営時の橋部材 ② 称名寺境内出土品より青磁 ③ 元弘三年銘五輪塔地輪

関連事業

1 展示みどころ解説

講堂にて展示担当芸員が解説。その後企画展示室自由見学。各回40分程度。参加費無料(企画展チケットが必要)
12月25日(土)11:00~、14:00~定員各80名(先着)
事前申込み不要。直接講堂へお越しください。

2 研究講座

展示内容や展示資料にまつわる話題を、学芸員がお話しします。事前申込み制
各日とも14:00~ 会場:当館講堂 定員各80名
参加費:500円

① 12月26日(日)「仏の世界、浄土の美」

講師:公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団主任学芸員 福原庸子

② 1月8日(土)「鎮魂の祈り」

講師:横浜市歴史博物館主任学芸員 柳沼千枝

(お申込み)

11月2日(火)~①12月15日(水)、②12月22日(水)
応募者多数の場合は抽選

3 開館記念特別講演会「称名寺境内国史跡指定100年」(仮題) 事前申込み制

当館館長佐藤信と、財団理事長五味文彦による講演会。2022年に国史跡指定100年を迎える称名寺の指定にまつわるエピソードを中心に話します。

12月19日(日)13:30~16:00

会場:当館講堂 定員90名 参加費:1000円

講師:公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団理事長 五味文彦
横浜市歴史博物館館長 佐藤 信

(お申込み)

11月2日(火)~12月8日(水)
応募者多数の場合は抽選

(2・3のお申込み方法)

- ホームページ……「企画展・特別展」ページから関連イベント申込み画面へお進みください。
※携帯電話・スマートフォン・タブレット不可(動作保証しておりません) ※締切日の17:00まで
- 往復はがき……ご希望のイベント名、氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号・住所、電話番号、どこでこのイベントを知ったかを明記のうえ、博物館までお送りください。
※往復はがき1通につき1イベント1名様まで。
※締切日必着

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関連イベントについては変更する場合があります。



横浜市歴史博物館
Yokohama History Museum

横浜市都筑区中川中央1-18-1
TEL:045-912-7777
https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています。

日時指定オンラインチケットのご案内

購入・詳細は、博物館ホームページをご確認ください。事前の購入をおすすめします。



| 次回展覧会のご案内 | 美術の眼、考古の眼

令和4年1月22日(土)~3月6日(日)

横浜市営地下鉄「センター北」駅下車 1番出口から徒歩5分/駐車場あり(30分100円)

